

地方創生交付金に係る事業実績

資料5

基本目標②	豊かなひとを育む
具体的方向②-4	関係人口の創出・拡大

No.	1	事業名	都市と豊後大野をつなぐプラットフォーム構築事業(拠点タイプ)				所管課	まちづくり推進課			
事業の概要(全期間通じて)											
<p>新しい時代の流れをつかみ、豊後大野市の人や地域との深い繋がりを築き、多様な人材の確保、起業や移住定住につなげていくため、二拠点居住やテレワークなどの4つの事業コンテンツを連動させたプラットフォームの構築に取り組む。</p> <p>都市住民などの多様な人材と地域内人材との融合により、その人たちらしさを発揮した新たなビジネスの創出や、豊後大野出身者など外から地域を支える人材の確保など、関係人口の創出及び拡大に取り組む。</p> <p>【事業期間(補助)】 ○地方創生拠点整備交付金事業:令和3年度</p> <p>【内容】 1. 多機能型関係人口交流拠点整備事業</p>											
継続または新規事業の別		—		令和3年度実績額(単位:円)				114,226,471円			
事業実施期間		着手	令和3	年	4	月	終了	令和4	年	3	月
本事業における重要業績評価指標(KPI)											
指標		指標値(R4~R7)	単位	R5目標値	R5実績値	事業効果		事業効果選択の理由			
指標①	拠点施設の利用者数	5,200	人	1,300	3,422	地方創生に非常に効果的であった		HPやSNS等で施設や事業の告知を行い、多くの来訪者を獲得し、目標を達成した。			
指標②	拠点施設の利活用による新規事業創出数(新規起業数+新規事業数)	22	件	5	8	地方創生に非常に効果的であった		起業創業相談窓口や、起業創業支援セミナーの充実により、目標を達成した。			
指標③	拠点施設で行うイベント・セミナー等の参加者数	400	人	100	170	地方創生に非常に効果的であった		参加者にとって魅力あるセミナーの企画や、SNSを活用したイベントの告知に取り組み、目標を達成した。			
令和3年度事業実績の概要											
【R4拠点整備費用はなし】											
緒方町にある旧歴史民俗資料館を改修し、多機能型の拠点施設を整備した。 (拠点整備交付金R3)											
【内容】											
○拠点整備事業費											
□設計委託料 11,550,000円(実施設計 8,536,000円/工事監理 3,014,000円)											
□工事費 86,094,800円(建築42,731,700円/設備43,363,100円(22,599,500円/20,763,600円))											
□外構整備 7,128,000円(6,962,000円)											
□看板設置 825,000円											
□その他経費 4,261,671円											
■総事業費 109,859,471円											
交付金額 41,921,600円											
○推進(効果促進)事業費											
□備品購入費 4,367,000円											
■総事業費 4,367,000円											
交付金額 2,183,500円											
実績値を踏まえた事業の今後(令和5年度以降)について(所管課意見)		今後の方針	継続(整備終了。次年度以降はソフト事業。)								
		今後の方針の理由	引き続き起業・創業支援に取り組むとともに関係人口の創出・拡大に努める。								
外部有識者からの評価		事業の評価	地方創生に概ね効果的であった								
		意見	特に意見なし								

地方創生交付金に係る事業実績

基本目標②	豊かなひとを育む
具体的方向②-4	関係人口の創出・拡大

No.	1	事業名	都市と豊後大野をつなぐプラットフォーム構築事業(推進タイプ)			所管課	まちづくり推進課				
事業の概要(全期間通じて)											
<p>新しい時代の流れをつかみ、豊後大野市の人や地域との深い繋がりを築き、多様な人材の確保、起業や移住定住につなげていくため、二拠点居住やテレワークなどの4つの事業コンテンツを連動させたプラットフォームの構築に取り組む。</p> <p>都市住民などの多様な人材と地域内人材との融合により、その人たらしさを発揮した新たなビジネスの創出や、豊後大野出身者など外から地域を支える人材の確保など、関係人口の創出及び拡大に取り組む。</p> <p>【事業期間(補助)】 ○地方創生推進交付金事業: 令和4年度～令和8年度</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 関係人口創出・二拠点居住拡大事業 2. テレワーク推進及び交流促進事業 3. 故郷を支えるFrom豊後大野(出身者・他出子)ネットワーク構築事業 4. 起業型地方創生人材育成事業 											
継続または新規事業の別		継続		令和5年度実績額(単位:円)			31,861,600円				
事業実施期間		着手	令和4	年	4	月	終了	令和9	年	3	月
本事業における重要業績評価指標(KPI)											
指標		指標値(R4～R6)	単位	R5目標値	R5実績値	事業効果		事業効果選択の理由			
指標①	本事業における新規事業創出数(新規起業数+新規事業数)	15	件	5	8	地方創生に非常に効果的であった		起業創業相談窓口や、起業創業支援セミナーの充実により、目標を達成した。			
指標②	本事業で行うイベント・セミナー等の参加者数	300	人	100	170	地方創生に非常に効果的であった		参加者にとって魅力あるセミナーの企画や、SNSを活用したイベントの告知に取り組み、目標を達成した。			
指標③	本事業で行う起業・創業等の相談件数	280	件	100	155	地方創生に非常に効果的であった		創業支援マネージャーや外部メンターによる専門的な相談窓口を設けることで、目標を達成した。			
指標④	豊後大野市出身者・他出子による地域応援制度サイト登録者数	150	人	50	122	地方創生に非常に効果的であった		移住相談会等の市外でのイベントにおいて積極的に登録を促し、目標を達成した。			
令和5年度事業実績の概要											
<p>1. テレワーク推進・交流促進事業</p> <p>①施設管理運営委託 19,600,000円</p> <p>②故郷を支えるFrom豊後大野(出身者・他出子)ネットワーク構築事業 1,661,600円 (内訳)専用WEBサイト管理費 1,161,600円 チラシ作成、市外移住相談会、HP等で登録を呼びかけ From豊後大野協働実証活動助成 500,000円 6自治会2振興協議会のイベントに市外より26名参加</p> <p>2. 起業型地方創生人材育成事業</p> <p>①起業型地方創生人材育成事業委託 10,400,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業イベント等の実施 R5.8.5 "地域とメディアの新しい関係"と題したトークイベントと出店イベント R5.11.18 "田舎だからできること"と題した地域ビジネスに関するトークイベント ・創業セミナーの実施 R5.8.18～12.5 経営や財務会計など新規創業者向けローカルビジネススクール(全6講座/フォローアップサロン全6回) ・空き家等利活用ワークショップの実施 R6.2.2～R6.3.12 空き家利活用ワークショップを全4回開催 ・創業支援マネージャーによる相談支援業務 相談窓口として「しごと相談室」を開設。4名の相談員が日替わりでコワーキングスペースの一角に相談窓口を設置。 ・外部メンターによる相談支援業務 ヒアリングの専門家がコーチになり具体的なアドバイスを実施。 ・関係機関連絡協議会の運営 金融機関、商工会、関係課が連携し、創業者への包括的な支援を進める場として設置。 <p>■総事業費 31,861,600円</p>											
実績値を踏まえた事業の今後(令和5年度以降)について(所管課意見)		今後の方針	継続								
		今後の方針の理由	引き続き起業・創業支援に取り組むとともに関係人口の創出・拡大に努める。								
外部有識者からの評価		事業の評価	地方創生に概ね効果的であった								
		意見	特に意見なし								